

対日理解促進交流プログラム JENESYS2019 ASEAN 招へい第 5 陣 (テーマ：防災・環境/対象国：ラオス)

外務省が推進する「対日理解促進交流プログラム JENESYS2019」の一環として、10月15日から23日まで、ラオスより19名が訪日します。

本招へいでは、東京都と広島県を訪問し「防災・環境」をテーマに国際交流事業を実施します。東京都では、テーマに関する講義の聴講、ごみ処理施設やエコツアー、そして、防災教育への取り組みに関する視察、広島県では、防災・減災研究センターでの聴講、広島市での平成30年7月豪雨被災地視察やホームステイによる交流等が予定されており、日本の防災・環境技術をはじめとした取り組みへの理解を促進すると同時に日本とラオス間の交流を深めます。

今回の交流事業を通じて、日本とラオスの関係が強化されるとともに、一行が日本の魅力等を積極的に発信することが期待されます。

[参考] 対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目指している。

<日程案>

10月15日(火)

【来日】成田空港に来日

【移動】東京都へ移動

【オリエンテーション】

【テーマ関連講義】日本外交協会にて防災分野技術における日本のラオス支援と交流について講義

10月16日(水)

【テーマ関連視察】東京都虹の下水道館

【テーマ関連視察】防災体験学習施設そなエリア東京

【表敬・交流】駐日本ラオス大使館

10月17日(木)

【移動】広島県へ移動

【テーマ：平和構築講義・視察】広島平和記念公園、広島平和記念資料館、被爆体験講話

10月18日(金)

- 【テーマ関連講義】 広島大学防災・減災研究センターにて防災について講義
- 【テーマ関連説明】 広島市役所にて防災・減災について概要説明
- 【テーマ関連視察】 広島市安佐北区 平成 30 年 7 月豪雨被災地

10月19日（土）

- 【テーマ関連視察：防災（被災後の文化財修復）】 宮島・厳島神社
- 【テーマ関連視察（環境保全）】 鞆の浦
- 【交流】 福山市にてホームステイ

10月20日（日）

- 【交流】 福山市にてホームステイ
- 【移動】 東京都へ移動

10月21日（月）

- 【テーマ関連視察】 大田清掃工場
- 【テーマ関連視察】 NPO フジの森 檜原村エコツアーリズム

10月22日（火）

- 【テーマ関連視察：環境（日本企業の環境先端技術）】 東芝未来科学館
- 【成果報告会】

10月23日（水）

- 【離日】 成田空港より離日